

## コンクリートミキサー 取扱説明書

【品番】 COM-130

この度は、KIKAIYA「コンクリートミキサー」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

\* この取扱説明書は、商品の正しい使い方や組立て方法、使用上の注意について記載しております。

\* 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく取り付し、お使いください。

\* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



**コバヤシデンソー株式会社**

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) [info@kikaiya.com](mailto:info@kikaiya.com)

## ■ 注意事項

取扱を誤った場合、傷害を負う危険性・物的損害が発生する恐れがあります

- 本機は水平で安定した強固な場所で使用してください。ぬかるみのある場所や傾斜がある場所では使用しないでください。本機が倒れる可能性があり大変危険です。
- 本機は防水仕様ではございません。  
雨が降っている屋外、湿った場所、濡れている場所で使用しないでください。
- 長髪、ネックレス、ネクタイ、袖口の開いた服装などは可動部に巻き込まれる恐れがあります。作業に適した服装で行ってください。
- 作業中は子供や動物を本機に近づかせないでください。
- 作業中に本機の移動はしないでください。移動する場合は、スイッチを切りコンセントを抜いてください。
- 本機を使用する前は、ネジの緩みや破損、電源コードに破損がないか確認してください。
- 作業中、本機の調子が悪かったり、異変に気が付いた時は直ちに使用を中止してください。
- 揮発性可燃物(シンナー・ガソリン等)の近くでは絶対に使用しないでください。
- 本機は単相 100V(50/60Hz)です。コンセントを繋ぐ前に電圧が一致しているか必ず確認してください。誤った電圧で使用すると、力不足やモーターが発熱するなど大変危険です。
- 電源コードをつかんで本機を引っ張ったり、水や尖った角から離してください。
- 電源コードが破損している場合は、本機の使用を中止してください。感電及びショートする危険があります。
- コンセントを繋ぐ前にスイッチが切れている事を確認してください。使用後は確実にスイッチを切り、コンセントを抜いてください。整備点検・部品交換の際もスイッチを切り、コンセントを抜いてください。
- 作業中は絶対にドラムに触れないでください。大変危険です。
- 水などの粘性がない液体のみでの使用はできません。水に混ぜて使用する場合は水漏れの可能性がありますので、[ 砂利・セメント・砂 ⇒ 水 ]の順番で投入してください。
- 水のみで使用するとドラム中央接合部より水が漏れる場合があります。
- 材料はドラムが回転している時に投入してください。
- スコップ等でドラムに材料を投入する際は、バドルに巻き込まれないように注意してください。
- 停止させる時はドラムの中に材料が入っていない事を確認してください。
- 作業後は毎回必ず水洗いをしてください。そのまま放置すると、コンクリート等が本機に固着して使用できなくなる場合があります。
- 水洗いの際は、モーターに水がかからないように注意して行ってください。
- 水洗い後は乾いた布で拭いてから保管してください。
- 保管は湿気の多い場所、雨のかかる場所、直射日光の当たる場所は避けてください。
- 定期的には本機可動部にグリスを注入してください。

## ■調査及び修理をご依頼の前に

\* 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

\* 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

## ■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら 7 日以内に必ず開封して中身をご確認ください

## ■仕様

|             |                                  |
|-------------|----------------------------------|
| 本体重量        | 53.5kg(梱包重量 59.0kg)              |
| ドラム容量       | 約 130L                           |
| 練上量         | 約 65L                            |
| 電源          | 単相 100V(50/60Hz)                 |
| 消費電力        | 600W                             |
| コード長さ       | 約 1.8m                           |
| ドラム回転角度     | 360 度(14 段階)                     |
| ドラム回転数(空の時) | 50Hz 約 27 回/分<br>60Hz 約 31.5 回/分 |
| ドラム口径       | 約 φ365mm                         |
| 車輪          | φ195/幅 43mm(ノーパンクタイヤ)            |

## ■使用方法

1. ドラムの角度を調整します
2. 電源コードをコンセントに差し込み、スイッチを ON[ ○ ]にします
3. 回転しているドラムに材料を投入します
4. 混ぜ終わった材料を取り出します
5. ドラム内に何も無い状態でスイッチを OFF[ — ]にして、コンセントを抜きます
6. モーターに水がかからないようにドラムを水洗いします



スイッチはモーターの下側

### ( 注意 )

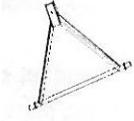
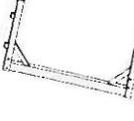
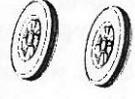
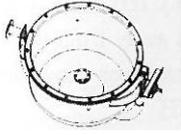
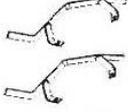
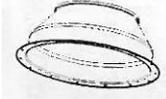
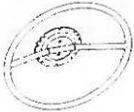
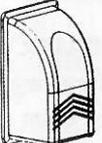
- ✓ 水などの粘性がない液体のみでの使用はできません。水に混ぜて使用する場合は水漏れの可能性がありますので、[ 砂利・セメント・砂 ⇒ 水 ]の順番で投入してください。
- ✓ 作業後は毎回必ず水洗いをしてください。そのまま放置すると、コンクリート等が本機に固着して使用できなくなる場合があります。

## ■組立て手順

下記要領で組立てを行ってください。

### ※注意事項

- 必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
- 仮締めで組立て、最後に増し締めを行ってください。

| 部品名              |           | 個数 | 組立てパーツ   |   |
|------------------|-----------|----|--|---|
| 六角ボルト            | M 8×70mm  | 6  |  (脚①)  (脚②)  (脚③)  (車輪)             |   |
|                  | M 8×60 mm | 1  |  |   |
|                  | M 8×20 mm | 4  |  |   |
|                  | M 6×25 mm | 1  |  |   |
| 丸頭ボルト            | M12×25 mm | 4  |  (下タンク)  (バドル)  (上タンク)  (カバー) |   |
| (M8) 平ワッシャー      |           | 13 |  |   |
| (M8) スプリングワッシャー  |           | 13 |  |   |
| (M8) ナット         |           | 13 |  |   |
| (M6) ナイロンナット     |           | 1  |  |   |
| (M12) スプリングワッシャー |           | 4  |  |   |
| (M12) 止めナット      |           | 4  |  |   |
| R ピン             |           | 3  |  |   |
| バネ               |           | 1  |  |   |
|                  |           |    |  |  (ハンドル)  (モーター)  (ストッパー) |

**【0】** ボルト・ナットは図の順序で取り付けてください

部材



ボルト



平ワッシャー

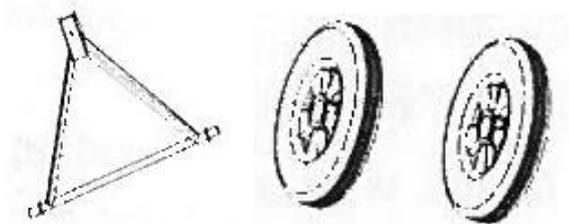
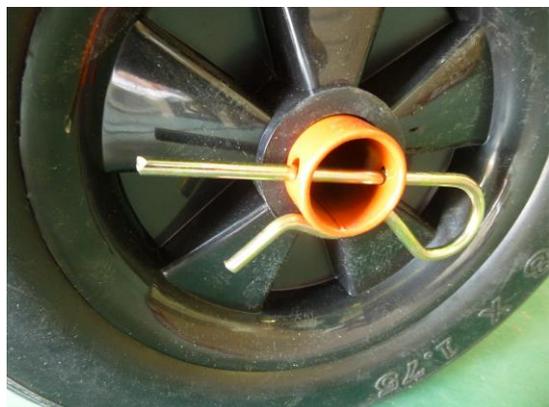


スプリングワッシャー



ナット

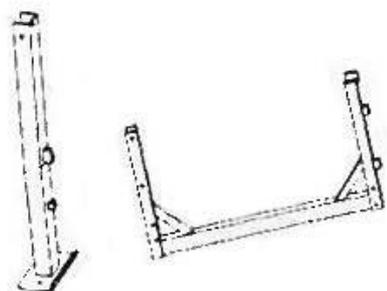
## 【1】脚①に車輪をRピンで固定します



- ◆使用部品 (2箇所)
- ・Rピン

## 【2-1】脚②、脚③を組立てます

- ◆使用部品 (2箇所)
- ・六角ボルト (M8 × 70mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・平ワッシャー
- ・ナット



## 【2-2】脚①②③を組立て、土台を作ります

### ◆使用部品 (2箇所)

- ・六角ボルト (M8 × 70mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・平ワッシャー
- ・ナット

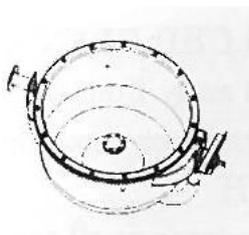


### ◆使用部品 (1箇所)

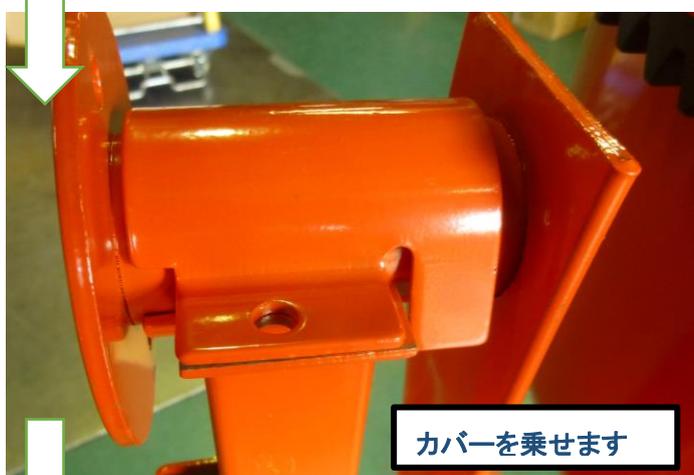
- ・六角ボルト (M8 × 60mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・平ワッシャー
- ・ナット



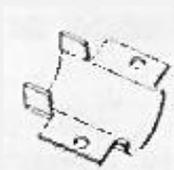
## 【3-1】土台に下タンクを乗せます



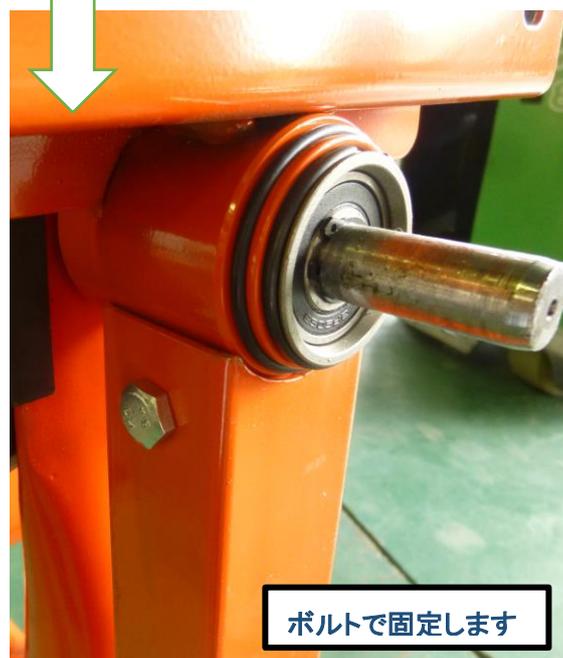
## 【3-2】下タンクを取り付けます



### ◆使用パーツ ・カバー

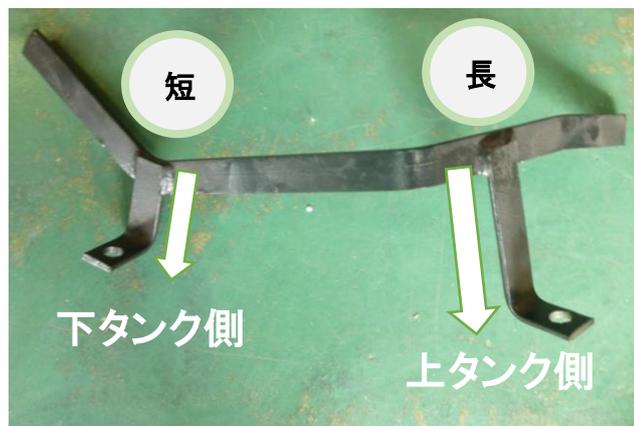


- ### ◆使用部品(2箇所)
- ・六角ボルト  
(M8 × 20mm)
  - ・スプリングワッシャー
  - ・平ワッシャー
  - ・ナット



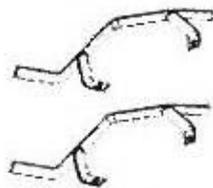
- ### ◆使用部品(1箇所)
- ・六角ボルト  
(M8 × 70mm)
  - ・スプリングワッシャー
  - ・平ワッシャー
  - ・ナット

## 【4】下タンクにバドルを取り付けます <短側を取り付けてください>

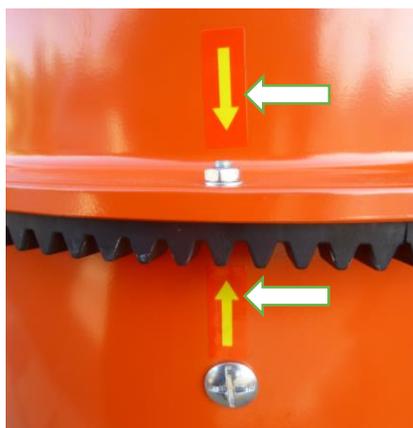


### ◆使用部品(2箇所)

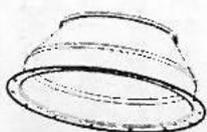
- ・丸頭ボルト (M12×25mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・止めナット



## 【5-1】上タンクを本体に取り付けます



下タンクと上タンクに張り付けてある矢印シール「↑」「↓」を合わせて取り付けてください



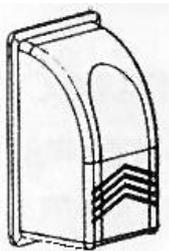
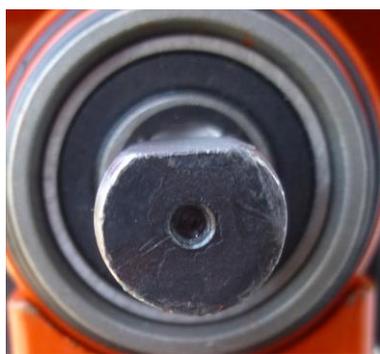
取り付け用のボルト類はあらかじめ下タンクに取付けられております  
一度取り外し、下タンクと上タンクを取り付けてください

## 【5-2】上タンクにバドルを取り付けます <長側を取り付けてください>



- ◆使用部品(2箇所)
- ・丸頭ボルト  
(M12×25mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・止めナット

## 【6-1】モーターを取り付けます <差し込み口を合わせてください>



シャフトが奥まで入らない場合は強い力で押し込んでください  
事項でボルトを増し締めする事で完全に取り付けが出来ます

## 【6-2】モーターを取り付けます



### ◆使用部品(2箇所)

- ・スプリングワッシャー(M8)
- ・平ワッシャー(M8)
- ・ナット(M8)



### ◆使用部品(1箇所)

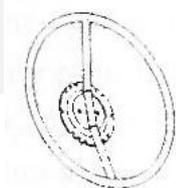
- ・六角ボルト(M8×70mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・平ワッシャー
- ・ナット

## 【7】ハンドルを取り付けます



### ◆使用部品(2箇所)

- ・六角ボルト(M8×20mm)
- ・スプリングワッシャー
- ・平ワッシャー
- ・ナット



## 【8】ストッパーを取り付けます

### ◆使用部品

- ・六角ボルト  
(M6×25mm)
- ・ナイロンナット
- ・Rピン
- ・バネ



ストッパー用部品 2 個を組み合わせ、画像を参照して取り付けてください

## 【9】全てのネジを増し締めします



完成

